

## 不祥事根絶のための取組について

県通知、本市教職員コンプライアンス推進委員会のコンプライアンス宣言文等により、本校の具体的取組は以下の通りです。

### 龍ヶ崎市教職員コンプライアンス宣言文

私たち龍ヶ崎市に勤務する教職員は、やりがいを感じて教育実践できる学校づくりに取り組むとともに、服務規律のさらなる向上を図ることによって、児童生徒、保護者を含めた地域住民に信頼される学校、教職員を目指すために、以下のことを宣言します。

#### (飲酒運転)

- 大勢の人を不幸にする飲酒運転は、絶対にしません。

#### (体罰・暴言)

- 私たちは、児童生徒との信頼関係を損なう力や言葉による暴力に頼った指導を行うことなく、明るく希望にあふれた学校づくりに努めます。

#### (ハラスメント)

- 私たちは、いつでも、どこでも、誰にも優しく接し、相手の立場を考え行動します。

#### (個人情報管理)

- 個人情報は「見せない、言わない、持ち出さない」を守ります。

#### (金銭管理)

- 金銭の取り扱いは、特に厳正・迅速・明瞭に処理するよう努めます。

### 龍ヶ崎市立馴馬台小学校の具体的な取組

「Team 馴馬台『子どもの笑顔あふれる信頼される学校づくり』を目指して」

#### (飲酒運転)

- 酒席を伴う食事会の際には、事前に「交通手段等調査」を行い、飲酒をする場合は、車での参加は絶対にしないことを厳守する。

#### (体罰・暴言)

- 人権教育やアンガーマネジメント等の研修から高い倫理観や規範意識の向上を図り、児童から信頼される指導を行えるように常にアップデートする。

#### (ハラスメント)

- 働き方改革を推進し、風通しのよい職場環境をつくり、児童・保護者・地域の方・同僚・家族、そして、自分を大切にするために「誰にでも声かけ」ができる環境を整える。

#### (個人情報管理)

- 不必要な個人情報を職員室から持ち運ばない(紛失・漏洩等の未然防止)。  
実施例: 修学・宿泊学習のしおりの個人情報はクラウド上で管理する。

#### (金銭管理)

- 金銭の取り扱いは、複数人の目で確認し、処理後速やかに、管理職に必ず報告する。

龍ヶ崎市立馴馬台小学校長 平野 浩之

【龍ヶ崎市の取組】 令和6年度 龍ヶ崎市教職員コンプライアンス推進委員会活動計画

	団体・組織	取組内容及び計画	取組の 実際
1	学校長会	1 管理運営研修会での事例研修(7月) 2 コンプライアンス遵守に関する標語・スローガンの募集と配付(7月) 3 校長会研修会における「コンプライアンス宣言文」の確認と唱和(奇数月) 4 教員評価面談等の機会を利用した教職員一人一人への注意喚起及び相談(年間3回以上)	※報告時に記載
		【成果】 【課題】	
2	教頭会	1 定例研修会におけるコンプライアンス宣言文の確認(毎回) 2 各校における「コンプライアンス研修の成果と課題」をテーマにした実践報告及び研究協議(年2回)	
		【成果】 【課題】	
3	教務主任会	1 定例研修会における各校のコンプライアンス研修の実践報告と協議(毎月) 2 法令遵守意識の向上に関する標語・スローガンについて周知と募集(6月・7月) 3 定例研修会における「コンプライアンス宣言文の確認(毎月)	
		【成果】 【課題】	
5	龍ヶ崎市中学校 体育連盟	1 市中体連理事・専門委員長会を通して、各部活動における体罰等禁止についての共通理解及び注意喚起(年2回・大会時) 2 部活動顧問に向けたコンプライアンス啓発資料の送付(適宜)	
		【成果】 【課題】	
6	龍ヶ崎地区学校 警察連絡協議会	1 生徒指導対応において体罰や暴言が発生する場面が多いことから、生徒指導主事が生徒指導部会等で冷静に対応する大切さを職員に伝える(毎月) 2 学警連の場で、各校のコンプライアンス状況について報告、意識の高揚を図る。(年2回)	
		【成果】 【課題】	
	龍ヶ崎市PTA連 絡協議会	1 「コンプライアンス宣言」を提案(第1回役員会)、検討する。 2 第1回市 PTA 連絡協議会(6月7日)において発表、共有し、コンプライアンス意識の高揚を図る。	
		【成果】 【課題】	
7	教育委員会	1 服務規律遵守の啓発(年間時事・長期休業前・計画訪問時) 2 県教育委員会からの通知や研修資料の周知(随時)	
		【成果】 【課題】	

# 令和6年度 駒馬台小学校のコンプライアンス委員会の取組

駒馬台小学校コンプライアンス委員会

## 1 ねらい

- (1) 職員が高い倫理観や規範意識の向上を図り、学校として不祥事を起こさない学校体制を確立する。
- (2) 職員会議の中の短い時間を活用して、全職員でコンプライアンスについての知識及び意識を高める。
- (3) 学校での取り組みを地域や保護者にも理解してもらい連携を図る。

## 2 駒馬台小学校のコンプライアンスに関する組織

- (1) コンプライアンス委員会(月1回) 構成:校長、教頭、教務主任、学年主任、省令主任
  - ・職員が高い倫理観や規範意識の向上を図り、学校として不祥事を起こさない学校体制を確立する。研修会の内容や資料について検討する。
- (2) ミニコンプライアンス研修会(月1回 職員会議後5分程度) 構成:全職員
  - ・服務規律確保に向けた通知や研修資料、新聞記事等により事例研修を実施する。
  - ・服務懲戒研修及び不祥事防止研修(演習、ロールプレイも含む)を計画・実施する。
- (3) 学校評議員会(年3回) 構成:学校評議員(学校コンプライアンス委員兼務)・校長・教頭・教務主任
  - ・事故の未然防止と信頼される学校づくりのための学校の取組を話し合う。
  - ・地域の関係機関とも連携を図り、本校のコンプライアンス推進の取組を理解していただく。

## 3 職場の環境づくり

- ① 服務研修を計画的・定期的に行うことにより、真剣に研修する雰囲気をつくる。
- ② 整理整頓や諸帳簿の整理等、自己管理を徹底し、定期点検を実施する。
- ③ 学校便りやホームページを通じて、保護者にも相談窓口についての周知を徹底する。

## 4 ミニコンプライアンス研修の年間計画について

### (1) 役割分担

8月19日現在

回	実施予定日	担当	備考
1	4月	校長	研修の意義・教育公務員としての自覚
2	5月	教頭	コンプライアンス宣言文(私の決意)提出
3	6月	教務・わかば	職業差別発言の事例研修・不適切表現について
4	7月	専科・ひまわり	不祥事根絶に向けて(One IBARAKI)
5	8月	6学年職員	情報セキュリティ事例研修
6	9月	5学年職員	
7	10月	4学年職員	
8	11月	3学年職員	
9	12月	2学年職員	
10	1月	1学年職員	
11	2月	養護・事務	
12	3月	校長・教頭	教育公務員としての自覚(次年度に向けて)

※情報交換を定期的に行い、様々な状況に応じて、臨機応変に内容を検討しながら研修を行う。

### (2) 題材及び内容

#### ① 題材例

- ・わいせつ行為・金銭管理・セクシャルハラスメント・体罰・個人情報保護・飲酒運転・SNS
- ・著作権、肖像権・交通法規・パワーハラスメント など

#### ② 内容

- 題材について「～とは何か」
- 犯しやすい禁止事項
- 懲罰(法的、社会的、経済的)

○教育公務員として注意すべきこと ○コンプライアンス遵守のために心がけること

○チェックシート ○事例研修 など ※過去の在任校等で参考になった資料等の活用もあり

### (3) 準備物

①コンプライアンスブックに保存する資料

②A4サイズ(両面も可)余白が多く、見やすく、書き込みがしやすいもの

③パワーポイントやスライドを使っての発表も可

## 5 その他

(1)コンプライアンスにつながる資料を定期的に教頭から、校務支援システムを使って配信する。既読の確認ができるようにし、全職員に周知できるようにする。

(2)コンプライアンスにつながる資料は、コンプライアンスブックに綴じ込む。